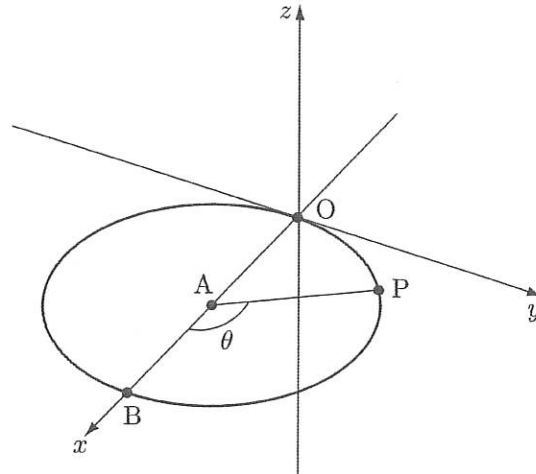




2015年 理工学部 第3問

3 点Oを原点とし、 $x$ 軸、 $y$ 軸、 $z$ 軸を座標軸とする座標空間において、3点A(1, 0, 0), B(2, 0, 0), C(1, 0, 1)がある。点Aを中心とする $xy$ 平面上の半径1の円周上に点Pをとり、図のように $\theta = \angle BAP$ とおく。ただし、 $\frac{\pi}{2} < \theta < \frac{3}{2}\pi$ とする。また、直線CPと $yz$ 平面の交点をQとおく。このとき、次の間に答えよ。



- (1) 点Pの座標を $\theta$ を用いて表せ。  
 (2) 点Qの座標を $\theta$ を用いて表せ。  
 (3)  $\theta$ の値が $\frac{\pi}{2} < \theta < \frac{3}{2}\pi$ の範囲で変化するとき、 $yz$ 平面における点Qの軌跡の方程式を求め、その概形を図示せよ。

(1)  $P(1+\cos\theta, \sin\theta, 0)$ 、

(2)  $\vec{CQ} = k\vec{CP}$  より、 $Q(0, y, z)$ とおくと。

$$(-1, y, z-1) = k(\cos\theta, \sin\theta, -1)$$

$$\therefore \begin{cases} -1 = k \cos\theta \\ y = k \sin\theta \\ z-1 = -k \end{cases} \Leftrightarrow k = -\frac{1}{\cos\theta}, y = -\tan\theta, z = 1 + \frac{1}{\cos\theta} \quad \therefore \underline{Q(0, -\tan\theta, 1 + \frac{1}{\cos\theta})}$$

(3)  $y = -\tan\theta, z = 1 + \frac{1}{\cos\theta}$  を

$$\tan^2\theta + 1 = \frac{1}{\cos^2\theta} \text{ に代入して}$$

$$(-y)^2 + 1 = (z-1)^2 \quad \therefore (z-1)^2 - y^2 = 1$$

また、 $\frac{\pi}{2} < \theta < \frac{3}{2}\pi$  より、 $\cos\theta < 0 \quad \therefore \frac{1}{\cos\theta} < 0$

$$\therefore z < 1$$

よって、点Qの軌跡は、 $x=0, (z-1)^2 - y^2 = 1 (z \leq 0)$

$\therefore$  右図のようになる。

